



体育学部主催人権啓発行事

大学における自殺予防と 教職員のためのメンタルヘルス

日時：2024年3月6日（水）

14:00～15:30

場所：体育学部キャンパス 73A 教室

講師の先生からのメッセージ

近年、若者の自殺は増加傾向にあります。コロナ禍もあり、令和4年に自殺で亡くなった大学生・大学院生は438名にのぼりました（警察庁 自殺統計）。生きづらさを抱える学生を前に、どのように関わったらいいのが悩んでおられる先生方も多いのではないのでしょうか。本研修では、そのような学生への対応を中心に、大学における自殺予防についてお伝えしたいと思います。また、先生方自身が安心・安全であることがとても大切です。先生方のこころの守り方について、一緒に考える機会にさせて頂きたいと思います。当日は皆さまと意見交換ができますと幸いです。

講師：中西葉子先生（堺市こころの健康センター医長）

平成17年に奈良県立医科大学を卒業し、天理よろづ相談所病院をはじめ奈良県立医科大学などの医療機関にて児童から成人までを対象とした精神科臨床及び臨床研究に従事。令和3年より現職。精神保健福祉相談（自殺未遂者やひきこもり、依存症、その他地域における複雑困難事例）における医学的助言や調査研究、堺市の自殺対策や依存症対策において地域の支援者を対象とした研修や技術支援、普及啓発に取り組んでいる。